

一関市議会 総務常任委員会 記録

会議年月日	令和5年2月7日(火)			
会議時間	開会	午前11時27分	閉会	午後0時8分
場 所	第2委員会室			
出席委員	委員長 沼倉 憲二		副委員長 佐藤 幸淑	
	委員 小岩 寿一		委員 千葉 栄生	
	委員 佐々木 久助		委員 佐藤 浩	
	委員 武田 ユキ子		委員 千葉 幸男	
遅刻	遅刻 なし			
早退	早退 なし			
欠席委員	欠席 なし			
事務局職員	熊谷局長補佐兼調査係長			
出席説明員	なし			
本日の会議に 付した事件	所管事務調査 ・今後の調査項目について			
議事の経過	別紙のとおり			

## 総務常任委員会記録

令和5年2月7日

( 午前 11 時 27 分 開会 )

委員長 : ただいまの出席委員は8名であります。

定足数に達しておりますので、これより本日の委員会を開会します。

録画、録音、写真撮影を許可しておりますので御了承願います。

本日の案件は、御案内のとおりであります。

初めに、今後の調査項目についてを議題といたします。

当委員会におきましては、12の調査項目を定め、これまで調査してきましたが、今後の進め方について協議いたします。

書記から説明させます。

熊谷書記。

書記 : 総務常任委員会で調査対象として設定しております12の項目につきまして、当初計画に基づいた調査が終了したのものにつきまして一覧表にしてありますので、それを見ながら説明させていただきたいと思っております。

2番の行財政改革の検証、3番の光ファイバー網の整備の状況と利用までの見通し、4番のデジタル化・ICT化、7番の危機管理の現状、8番の施策のプロセス、見える化、それから11番のふるさと納税、これらの項目につきましては、当初予定していた調査を一旦終了したという段階でございます。

これらにつきまして、進め方の案でございますけれども、2月末をめどに委員ごとに調査結果を踏まえた意見、所感を御報告頂くということを考えております。

様式等につきましては別途、作成させていただきたいと思っております。

それを踏まえまして、3月上旬には正副委員長と事務局で意見の集約をしたいと考えております。

その後、3月末までをめどに正副委員長で集約していただいたものを踏まえまして、委員会で提言事項の取りまとめをしてはどうかというように考えております。

それから、当初の計画に基づいた調査がまだ完了していないもの、未了となっている項目、具体的に言いますと1の公共施設等総合管理計画の廃止施設の現状ということで、これについては現地を調査してみてもどうかという最初の計画案でございました。

それから、5番ですが投票率向上への高校生の取組と課題ということで、これは先進的な事例を研究、視察としてみるかどうかということでしたが、これも未了となっております。

それから、10番の指定管理による市民センターの現状と課題という項目につきましては、意見交換や管内調査を市民と議員の懇談会のほうで対応したということにしておりましたが、まちづくり推進部からの説明を受ける計画については未了となっております。

それから12番、防災・避難所に関する取組ということについて、これは避難所につい

て施設の中身や防災備品を確認するための現地調査を予定しておりましたが、これもまだ終わっていないというところでございます。

これらについては、後日、日程を確保して調査を行ってはどうかと考えております。

次年度、早い段階で取りまとめを想定してはどうかという案でございます。

次に、最初のページに戻っていただきまして、2の提言事項の取扱いになります。

昨年視察を行った奥州市では、政策提言の進め方に関するガイドラインを設けて、それに基づいて、提言書を議会で決議する政策決議提案ということを行っておりますが、本市議会ではそういったガイドラインなどを設けておりませんので、調査を踏まえた提言をどのように扱うか、協議が必要だと考えております。

例えばですが、調査を踏まえた政策提言を文書で市長に提出する、あるいはもう一步踏み込んで、政策実現のための仕組みに関する政策立案をするなど、調査結果の扱いについてどのようにしていくか協議をお願いしたいと思います。

説明は以上でございます。

委員長：ただいま、事務局から説明がありましたので、12項目の今後の取扱いということで、意見交換したいと思います。

暫時休憩します。

(休憩 11:32～11:59)

委員長：再開します。

意見交換を行います。

千葉幸男委員。

千葉(幸)委員：今までに調査が終了してきた項目については、市長に提言できるかどうかということをまとめながら進め、調査が積み残しになっている項目については、年度にこだわらないで、できるところから進めるということにして、また、日程等については、正副委員長にお任せをして進めていくことでいいのではないのでしょうか。

当議会では、政策提言の具体的なガイドライン等々は決めておりませんので、議長なり、議会運営委員会の委員長なりに、そういうことも含めて、しっかり取り組めるようなガイドラインなどを設けることを申入れしていくこともいいのではないかとこのように思います。

以上です。

委員長：ただいま、千葉幸男委員から発言があったとおり、調査が終了した項目は、市長に対して提言を提出し、残りの項目については、任期内に調査を行って、提言をまとめるということにすると。

加えて、政策提言などの進め方についてのガイドラインは当議会では特に定めていない現状ですので、これについては、議長あるいは議会運営委員長に対して、ガイドラインなどを設けるように提案するというところで取りまとめたいと思います。

このことについて御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、ただいま申し上げたとおり対応したいと思います。

具体的に調査を終えた項目は、委員ごとに調査を踏まえた意見、所感を別様式で報告していただき、2月末に正副委員長で集約して、それで3月末をめどに委員会で提言としてまとめるという手順を取りたいと思います。

大分時間が経過している項目もありますので、記憶が薄らいでいるものもありますけれども、皆さんに所感をまとめてもらうということで、ひとつよろしくお願ひしたいと思います。

それでは、ただいま申し上げた手順を進めたいと思いますので、よろしくお願ひします。

次に、その他に入ります。

次回の委員会の開催について協議いたします。

暫時休憩します。

(休憩 12:05～12:07)

委員長 : 再開します。

次回の委員会につきましては、2月21日火曜日、予算審査特別委員会終了後に、所管事務調査を行いたいと思います。

なお、調査に当たりまして、当局から総務部長の出席を求めることにしたいと思ひます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

委員長 : 異議ありませんので、さよう決しました。

議長を通じて、総務部長の出席を求めることにいたします。

ほかに皆さんから何かありませんでしょうか。

(「なし」の声あり)

委員長 : ほかになければ、以上で予定した案件の協議を終わります。

以上で、本日の委員会を終了します。

御苦労さまでした。

(午後0時08分 終了)